

## 26 スマート水産業の推進について

本市の水産業は、就業人口が減少するとともに高齢化等により、近い将来、担い手不足に陥ることが懸念されております。このようななか、AIやICT、ロボット技術など先端テクノロジーを利用するスマート水産業は、適切な資源評価・管理を促進するとともに、生産活動の省力化や操業の効率化により、生産性の向上が見込まれます。

このことから、本市では、「ホタルイカ定置網漁」において、最新式魚群探知機やICTブイ等のスマート水産業機器を導入し、効率的な漁を行うことで漁獲量の増加を目指すとともに、その優位性について普及啓発活動を行い、新たな担い手の確保に努めてまいりたいと考えております。

つきましては、**スマート水産業の実証や今後の普及展開**に向けた支援について格段の配慮をお願いします。

- 1 スマート水産業の実証
  - ・ ICTブイ（深度別水温計・深度別塩分濃度計などによるリモートセンシング）
  - ・ 最新式魚群探知機
  - ・ 水中ドローン
- 2 富山市センサーネットワークを活用した多様なデータの可視化（深度別水温・深度別塩分濃度等）
- 3 市民及び他地域・他魚種の漁業者等への普及・啓発を目的とした、実演会や見学会の開催